

高校生アンケート調査結果 (概要版)

平成27年9月実施

富山県

目 次

調査の概要	1
調査結果の要約	3
I 一般的意識	
1 興味のあるもの	3
2 生活で悩んでいること	5
3 地元への定住意識	7
4 定住しない理由	8
5-1 進学・就職の意向	9
5-2 就職先	10
5-3 進学先	11
6 生活観	12
7 結婚に対するイメージ	13
8 子どもについての考え	14
9-1 職業観	15
9-2 就職希望業種	16
II 富山県の未来に対する意識	
1 富山県の魅力	17
2 富山県に不足しているもの	18
3 現在の東京・富山のイメージ	20
4 未来の社会に対する期待	21
5 未来の住んでみたい富山	22
6 富山県をよくするための方法	23
7 未来の富山県に対する期待（自由意見）	24

調査の概要

1 調査の目的

次代を担う若者の現状及び将来に対する意識を調査把握することにより、長期ビジョン等の策定に反映させるとともに、今後の施策立案の基礎資料とする。

2 調査の対象

富山県内の高校生 1,141 人を対象に調査を実施した。

3 調査の方法

各学校において、ホームルーム等の時間を活用してアンケートに記入してもらい、学校を通じて回収を行った。

4 調査時期

平成 27 年 9 月

5 アンケート回収結果

回収数 1,113 人（回収率 97.5%）

6 報告書の見方

- (1) 結果は百分比で表示した。百分比は小数点第 2 位を四捨五入した。したがって百分比の合計が 100%にならない場合がある。
- (2) 図表・数表中の「N」は、回答者数を示している。
- (3) 図表・数表中の「SA」は、選択肢の中から 1 つだけ選ぶ設問を表し、「MA」は複数の項目を選択する設問を表し、選択できる項目数を数字で示している。たとえば「MA: 3」という場合は、選択肢の中から 3 つまで選ぶことができる設問を表し、特に数字が示されていない場合は、選択肢の中からいくつでも選択できる設問を表している。
- (4) 図表中に特に注記の無い場合の（ ）内の数値は、前回調査（H22）結果を百分比で表したものである。

<調査対象の属性>

性別

	回答者数(人)	構成比(%)
男子	497	44.7
女子	593	53.3
無回答	23	2.1
合 計	1113	100.0

学年

	回答者数(人)	構成比(%)	男子 N=497	女子 N=593
1年生	328	29.5	27.4	31.2
2年生	394	35.4	36.4	34.4
3年生	391	35.1	36.2	34.4
無回答	0	-	-	-
合 計	1113	100.0	100.0	100.0

学科

	回答者数(人)	構成比(%)	男子 N=497	女子 N=593	1年生 N=328	2年生 N=394	3年生 N=391
普通科・探究科学科・国際科	724	65.0	66.6	62.7	75.6	60.2	61.1
専門学科	389	35.0	33.4	37.3	24.4	39.8	38.9
農業科・海洋科	68	6.1	8.7	3.9	-	7.6	9.7
工業科	112	10.1	14.1	7.1	12.2	8.6	9.7
商業科	40	3.6	3.6	3.7	12.2	-	-
家庭科	99	8.9	4.4	13.0	-	16.0	9.2
看護科・福祉科	30	2.7	-	5.1	-	7.6	-
総合学科	40	3.6	2.6	4.6	-	-	10.2
無回答	0	-	-	-	-	-	-
合 計	1113	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

地区

	回答者数(人)	構成比(%)
富山地区	450	40.4
高岡地区	344	30.9
新川地区	181	16.3
砺波地区	138	12.4
無回答	0	-
合 計	1113	100.0

調査結果の要約

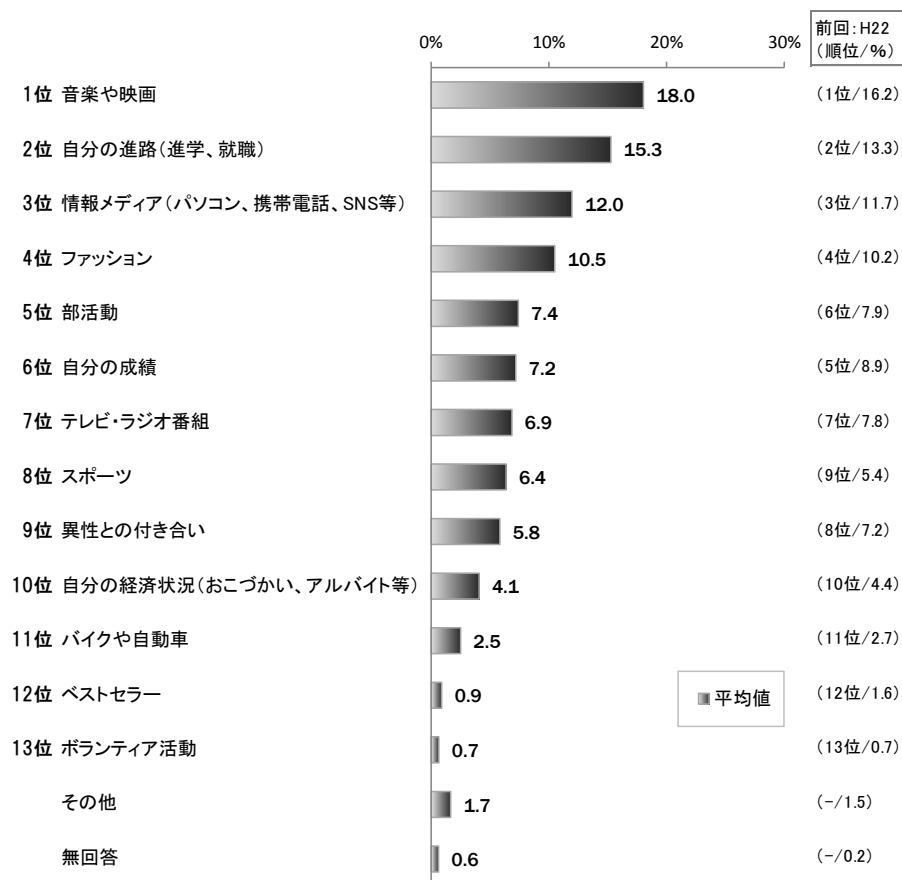
《 I 一般的意識》

1. 興味のあるもの

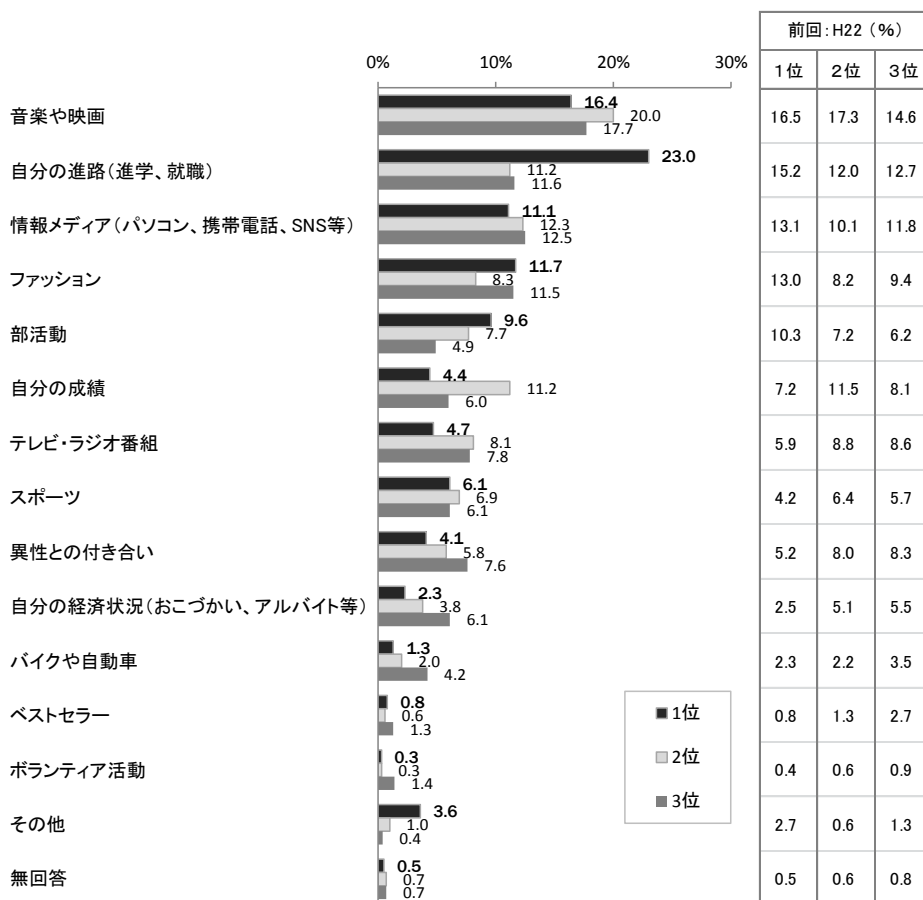
興味があるものは、「音楽や映画」「自分の進路」「情報メディア」「ファッション」である。

1、2年生では「音楽や映画」への興味が最も高いが、3年生になると「自分の進路」が関心事項のトップとなっている。

図表 I-1-1 現在興味のあるもの〈順位によるウェイトを考慮しない平均値〉



図表 I - 1 - 2 現在興味のあるもの〈順位別、MA : 3〉



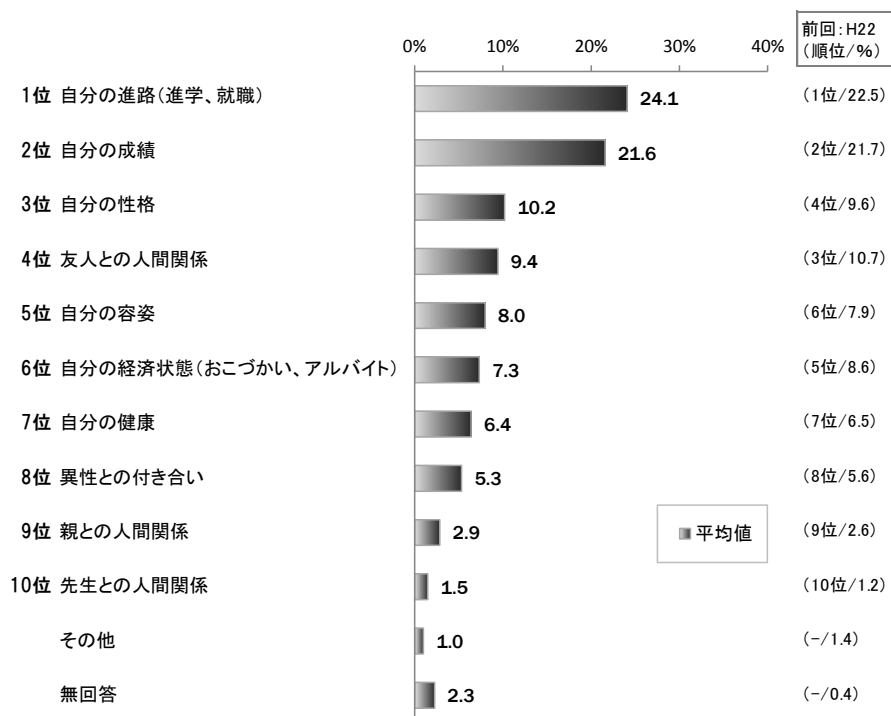
図表 I - 1 - 3 現在の興味〈学年別それぞれの上位項目〉

%	1年生 N=328		2年生 N=394		3年生 N=391			
		前回: H22		前回: H22		前回: H22		
1位	音楽や映画	19.8	17.8	17.8	19.3	自分の進路	47.1	26.9
	部活動	17.4	14.0	14.0	11.0	音楽や映画	12.3	12.1
	ファッション	15.5	12.9	12.9	15.0	ファッション	7.2	11.5
	情報メディア	14.9	12.4	12.4	10.4	情報メディア	6.6	11.8
	スポーツ	7.0	11.2	11.2	11.0	自分の成績	5.9	11.0
2位	音楽や映画	23.8	18.3	18.3	16.8	自分の成績	19.4	16.5
	情報メディア	14.9	11.7	11.7	9.4	音楽や映画	18.7	17.6
	自分の進路	10.7	10.7	10.7	9.1	情報メディア	13.3	8.2
	部活動	10.4	9.6	9.6	10.4	自分の進路	11.3	17.6
	テレビ・ラジオ番組	10.1	9.1	9.1	10.4	ファッション	7.9	7.4
3位	音楽や映画	16.5	17.3	17.3	11.6	音楽や映画	19.2	16.8
	情報メディア	13.4	12.4	12.4	8.7	情報メディア	13.6	9.1
	自分の進路	12.8	11.2	11.2	13.9	ファッション	11.0	10.2
	テレビ・ラジオ番組	11.6	10.7	10.7	14.1	自分の進路	11.0	15.1
	ファッション	11.0	9.6	9.6	8.3	異性との付き合い	8.4	6.9

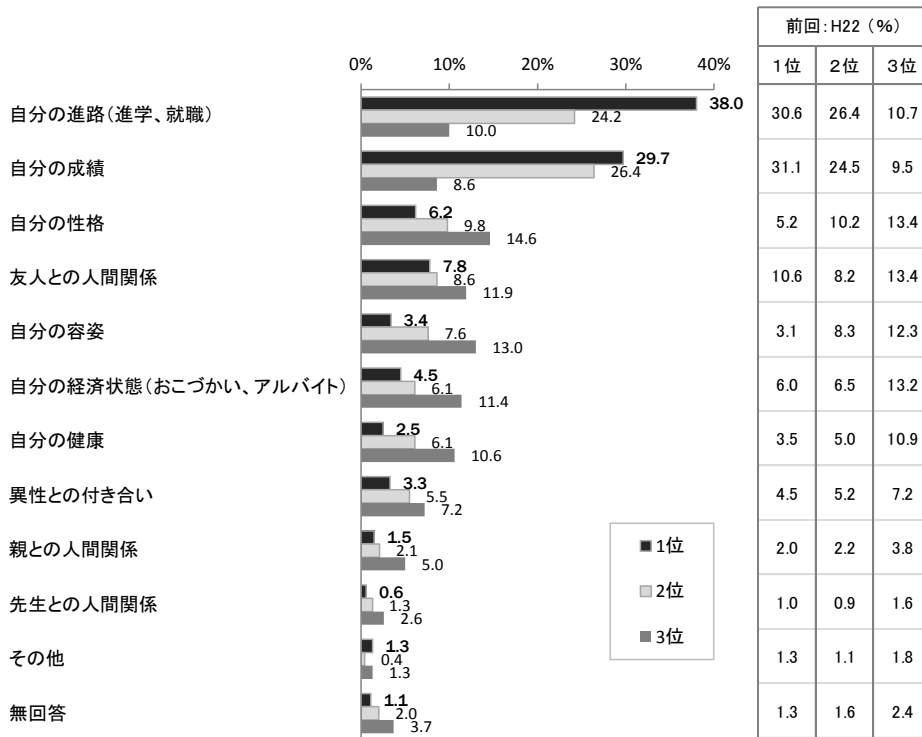
2. 生活で悩んでいること

生活の中での悩みの中心は「自分の進路」や「自分の成績」であり、最も悩んでいることとして、成績と進路を挙げた人が全体の6割以上を占め、他の項目を大きく上回る。

図表 I-2-1 生活で悩んでいること〈順位によるウェイトを考慮しない平均値〉



図表 I - 2 - 2 生活で悩んでいること〈順位別、MA : 3〉



図表 I - 2 - 3 生活の悩み〈学年別それぞれの上位項目〉

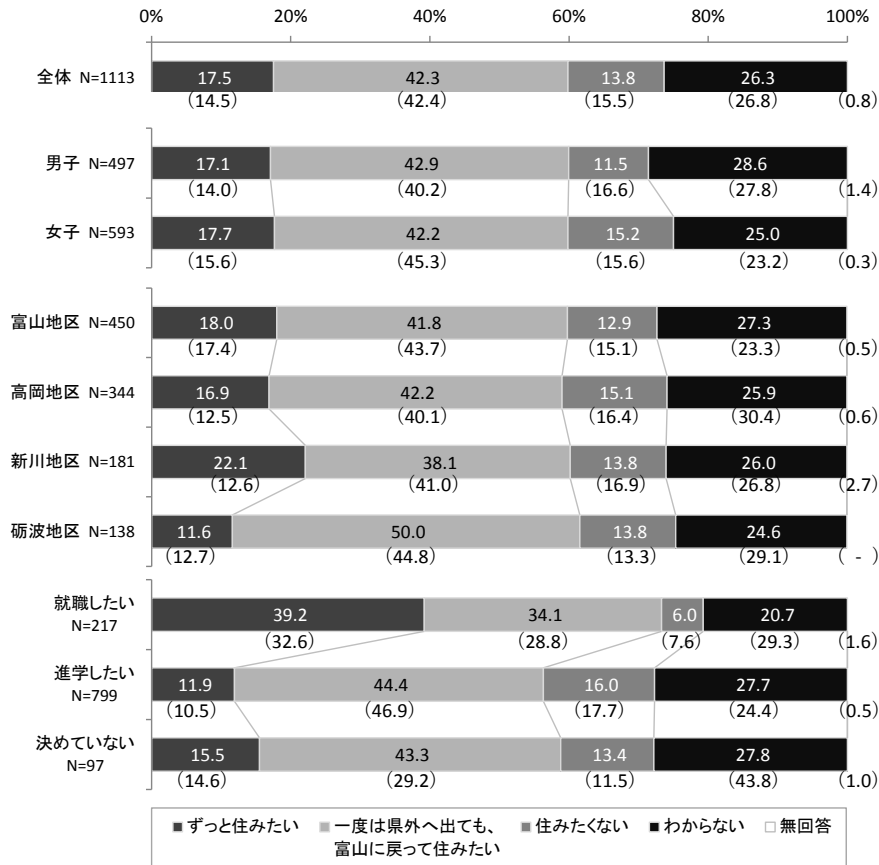
%	1年生 N=328		2年生 N=394		3年生 N=391				
		前回: H22		前回: H22		前回: H22			
1位	自分の成績	32.6	35.7	自分の進路	34.5	28.3	自分の進路	51.7	45.3
	自分の進路	25.9	14.9	自分の成績	32.0	29.7	自分の成績	25.1	29.4
	友人との人間関係	11.9	14.5	友人との人間関係	7.9	12.9	友人との人間関係	4.3	4.7
	自分の性格	10.1	7.8	自分の性格	5.6	4.6	自分の経済状態	3.8	3.8
	自分の経済状態	4.9	9.3	異性との付き合い	5.1	4.6	自分の性格	3.6	4.1
2位	自分の進路	25.6	24.5	自分の成績	26.1	23.7	自分の成績	30.9	29.4
	自分の成績	21.3	19.3	自分の進路	24.9	26.4	自分の進路	22.3	27.7
	友人との人間関係	11.0	11.9	友人との人間関係	9.6	8.9	自分の性格	10.7	9.3
	自分の性格	10.1	10.8	自分の性格	8.6	10.6	自分の健康	7.4	6.3
3位	自分の容姿	7.3	8.2	自分の容姿	8.4	7.9	自分の容姿	7.2	9.1
	自分の性格	16.2	10.4	友人との人間関係	13.2	15.0	自分の容姿	18.2	15.1
	自分の進路	12.8	14.5	自分の性格	13.2	13.5	自分の性格	14.8	15.4
	自分の健康	11.9	9.7	自分の経済状態	12.7	13.3	友人との人間関係	11.0	12.9
	友人との人間関係	11.3	11.2	自分の容姿	11.9	11.9	自分の経済状態	10.5	12.9
	自分の経済状態	11.0	13.4	自分の進路	10.7	12.3	自分の健康	10.0	12.1

3. 地元への定住意識

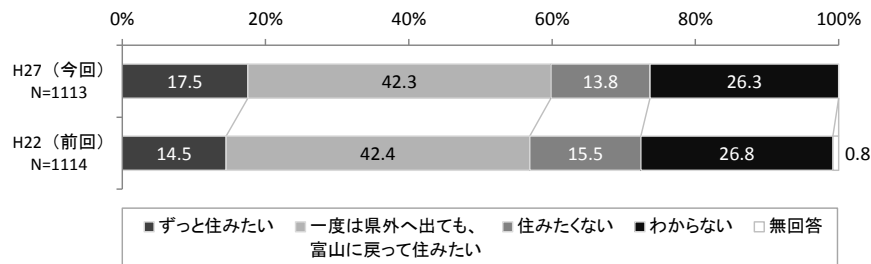
「一度は県外へ出ても、富山に戻って住みたい」人が 4 割を超え、「ずっと住みたい」人と合わせると、6 割弱が将来富山に住みたいと希望している。

一方、富山県に「住みたくない」という人は全体の約 14%であり、男女別では女子が、進路希望別では進学希望者の方が「住みたくない」人の割合が高い。

図表 I - 3 - 1 地元への定住意識〈男女別、地区別、希望進路別、SA〉



図表 I - 3 - 2 地元への定住意識〈前回比較〉

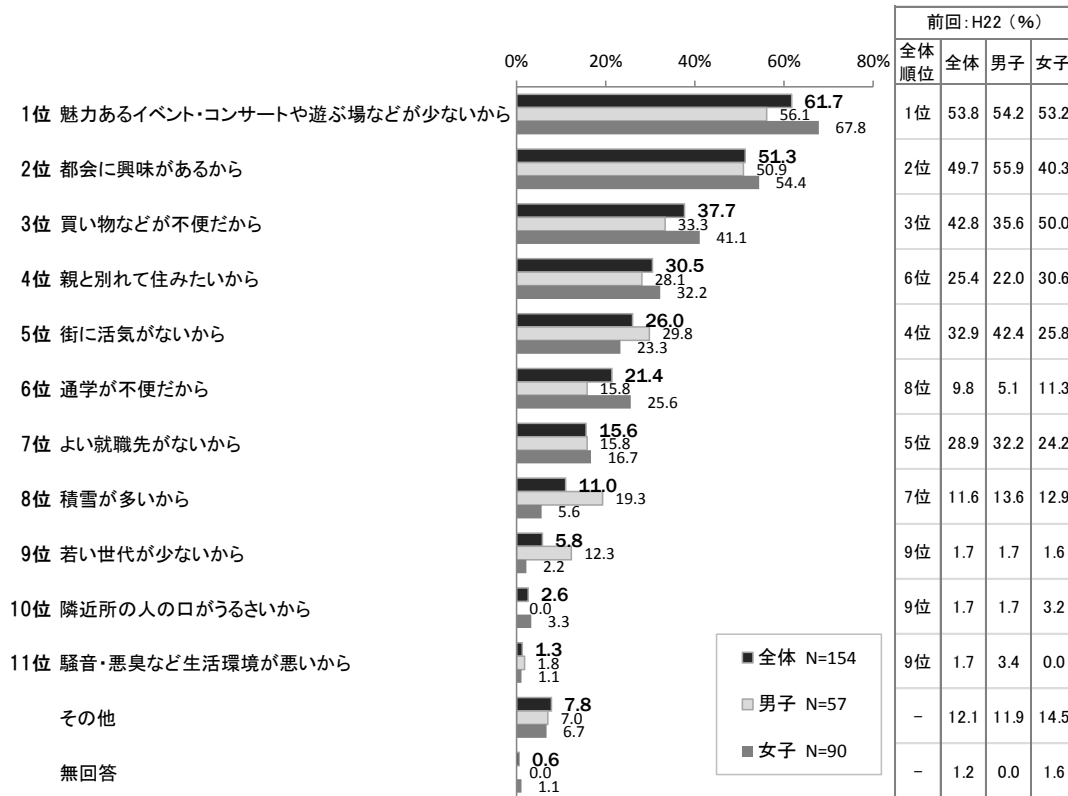


4. 定住しない理由

将来富山に「住みたくない」と答えた人の、その理由は「魅力あるイベント・コンサートや遊ぶ場などが少ないから」が6割を超え、「都会に興味があるから」「買い物などが不便だから」「親と別れて住みたいから」が続き、都会的な利便性や魅力不足を挙げている。

なお、「魅力あるイベント・コンサートや遊ぶ場などが少ないから」「通学が不便だから」「積雪が多いから」「若い世代が少ないから」で男女差が比較的大きい。

図表 I - 4 - 1 定住しない理由〈男女別、MA : 3〉



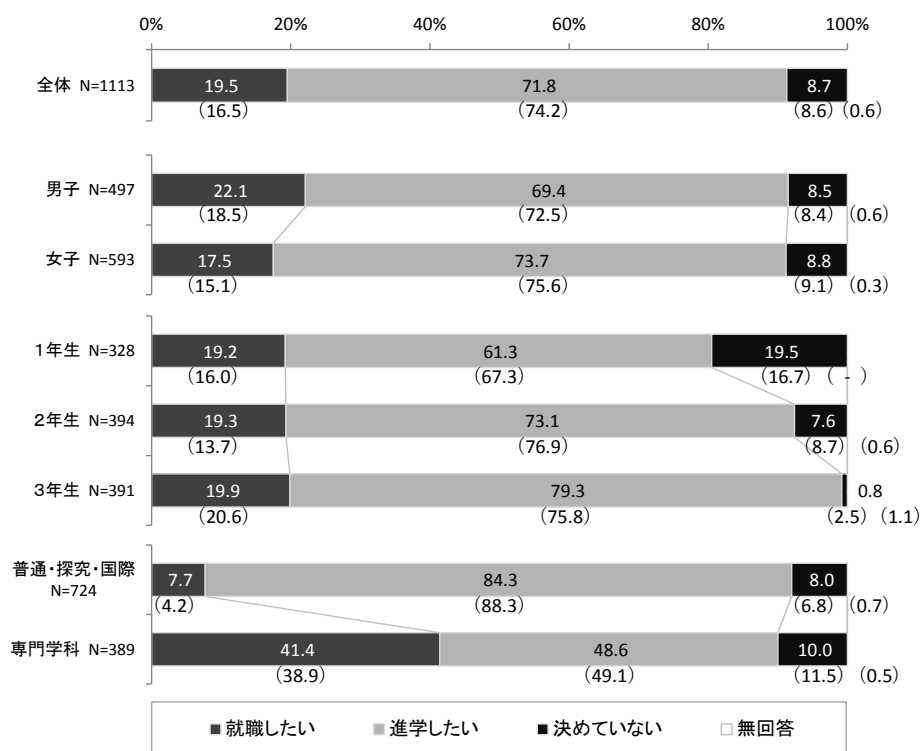
5-1. 進学・就職の意向

卒業後の進路について、「進学したい」と考える生徒は7割以上と極めて高く、なかでも、普通科・探究科学科・国際科においては8割を超えている。

また、男子より女子の方が進学希望の割合が高い。

一方、専門学科の生徒における進学希望は4割台にとどまっている。

図表 I-5-1 進学・就職に対する考え〈男女別、学年別、学科別、SA〉

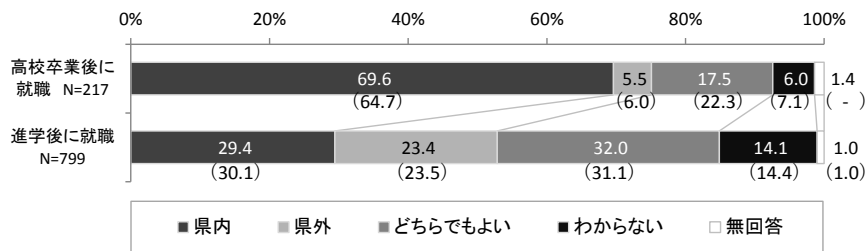


5-2. 就職先

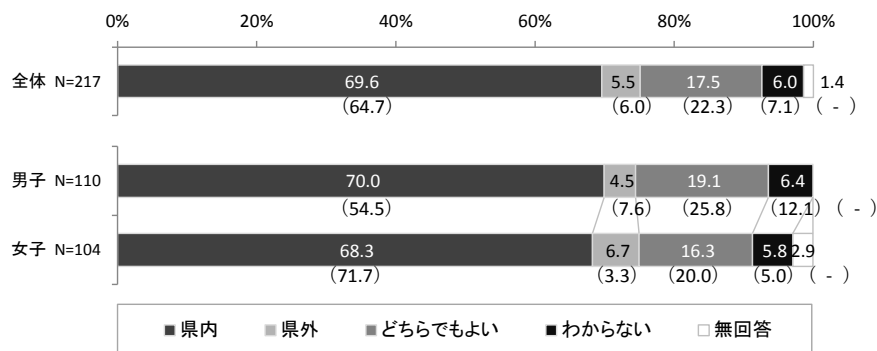
高校卒業時の就職希望者では、約7割が県内での就職を希望しており、県外希望者を大きく上回っている。しかし、進学希望者における、大学等の卒業時の就職先としては、県内は3割弱にとどまっており、2割強が県外希望、「どちらでもよい」とした人も3割を超えている。

県内への進学希望者のうちの半数以上が県内での就職を望んでおり、県外進学希望者の3割以上が県外での就職を考えている。県外への進学希望者のうちの約2割にはUターン志向が認められる。

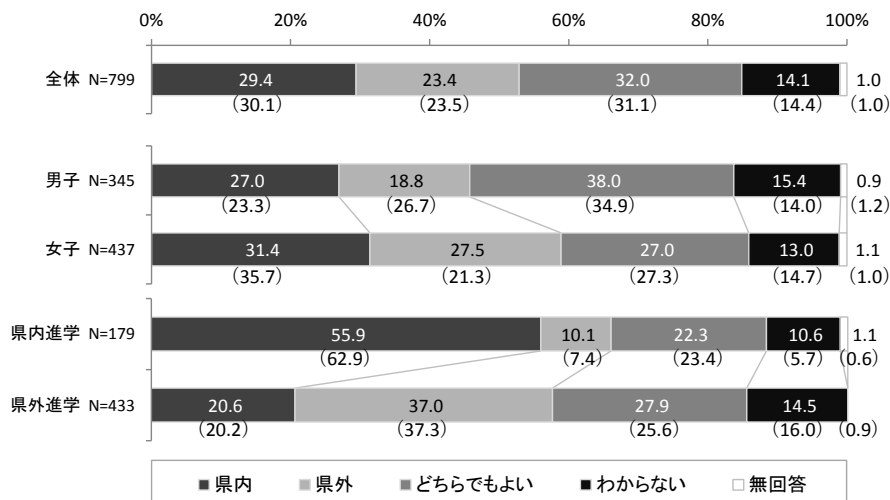
図表 I-5-7 進路希望別にみた希望就職先



図表 I-5-3 希望する就職先〈男女別、SA〉



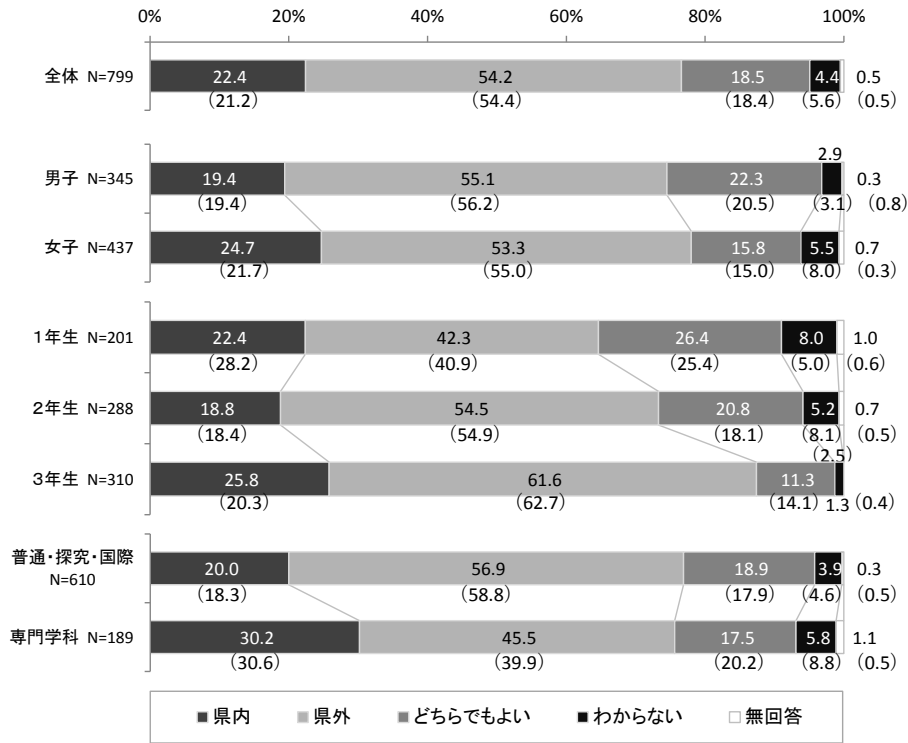
図表 I-5-6 進学先卒業後に希望する就職先〈男女別、進学希望別、SA〉



5-3. 進学先

進学先としては、進学希望者の半数以上が県外を希望し、特に3年生にその傾向が強い。

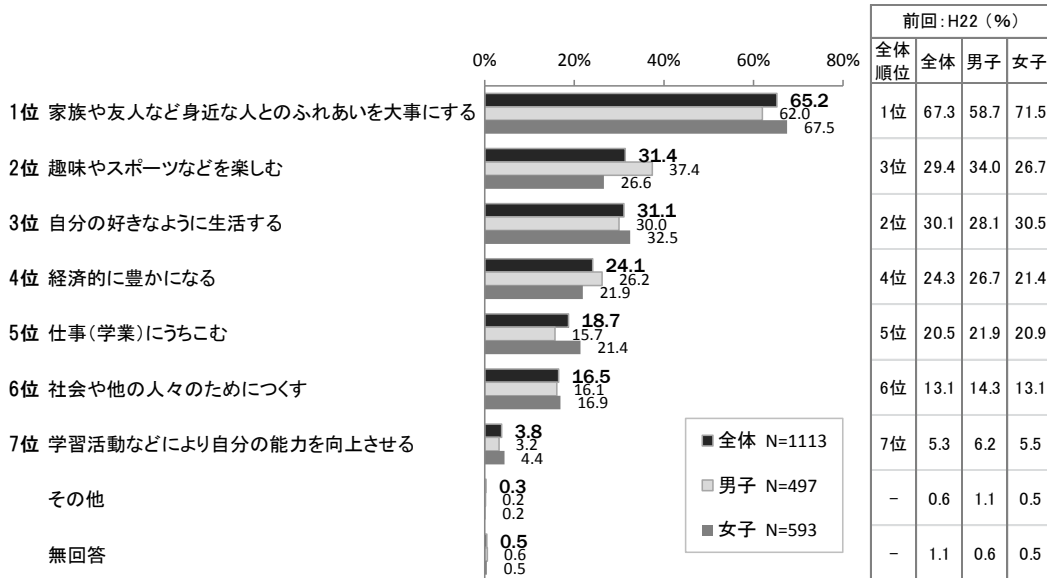
図表 I-5-4 希望する進学先〈男女別、学年別、学科別、SA〉



6. 生活観

生活する上で大切にしたいこととして、全体の6割以上が「家族や友人など身近な人とのふれあいを大事にする」と回答しており、人間関係を重視している傾向がうかがえる。男女別にみると、女子の方にその傾向が強い。

図表 I - 6 - 1 将来大切にしたいこと〈男女別、MA : 2〉

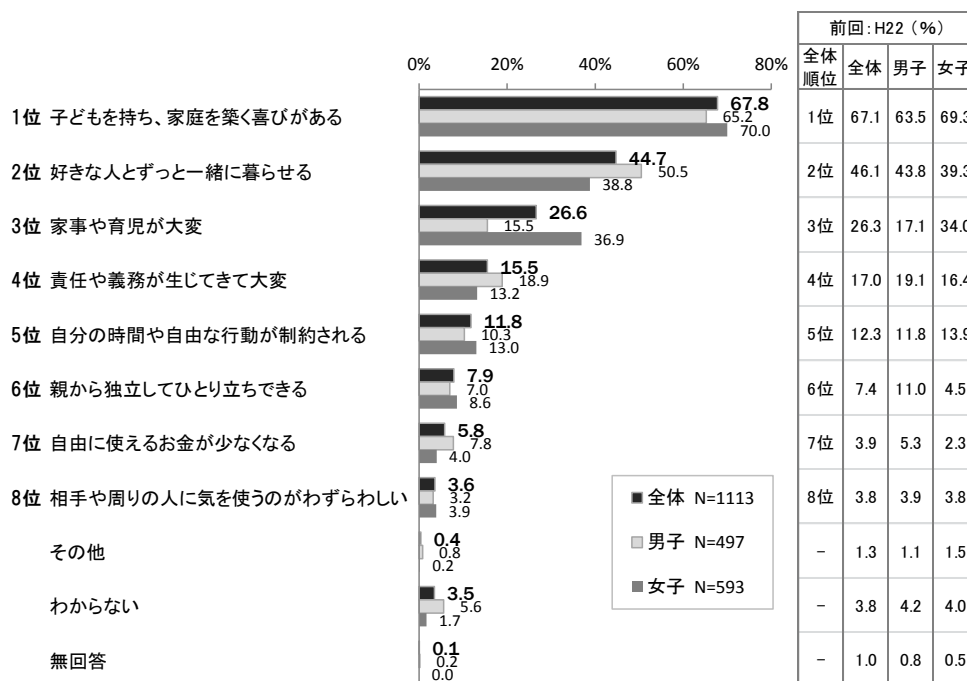


7. 結婚に対するイメージ

結婚に対しては、「子どもを持ち、家庭を築く喜びがある」が約7割、「好きな人とずっと一緒に暮らせる」が4割以上と、比較的肯定的なイメージが持たれている。

一方、女子からは「家事や育児が大変」という意見も多く挙げられており、結婚生活に伴って生じる様々な負担や制約といった負のイメージが、男子を大幅に上回っている。

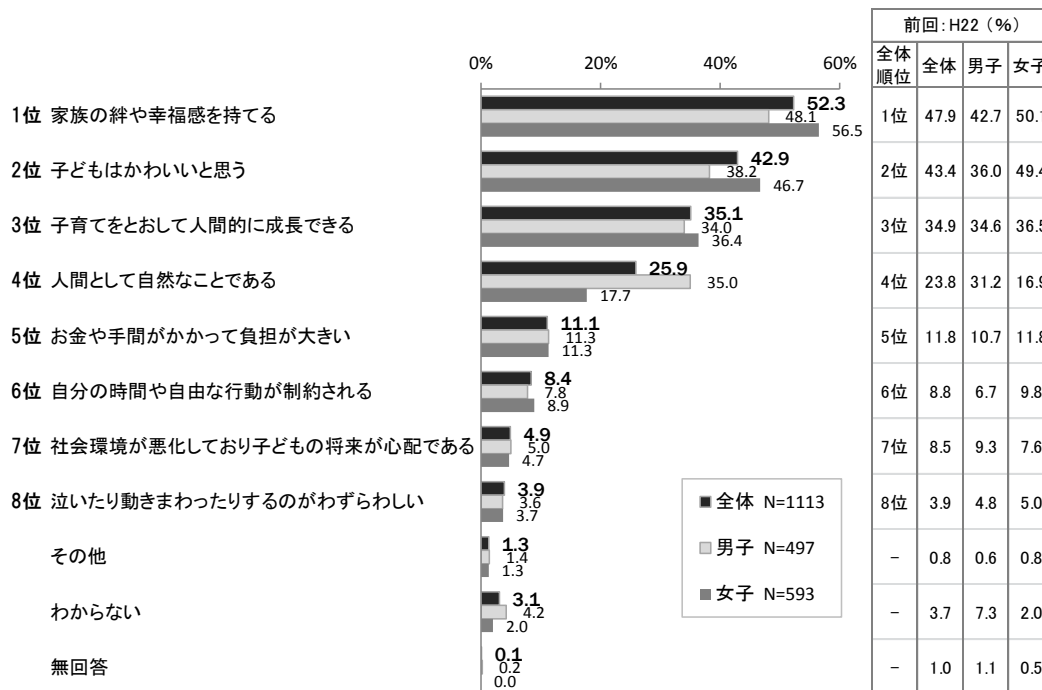
図表 I-7-2 結婚に対するイメージ〈男女別、MA：2〉



8. 子どもについての考え

「家族の絆や幸福感を持てる」が5割以上、「子どもはかわいいと思う」が4割以上と、概ね肯定的である。

図表 I-8-1 子どもを持つことについての考え〈男女別、MA：2〉

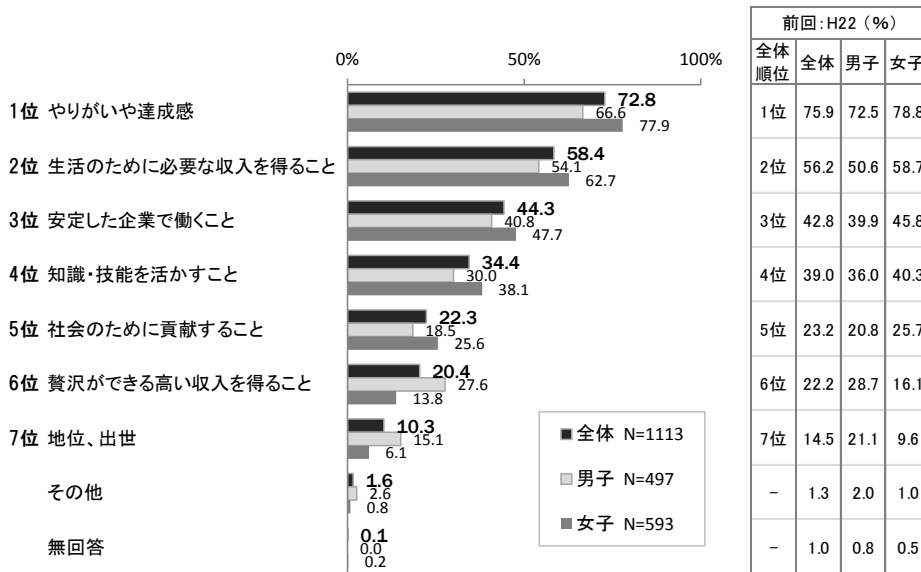


9-1. 職業観

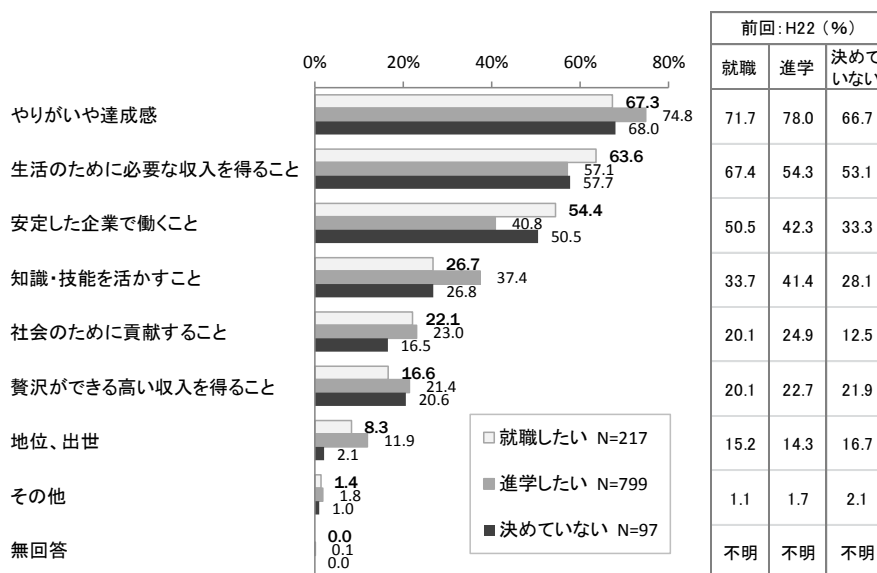
将来仕事に対して求めるものとしては、全体の7割以上が「やりがいや達成感」を挙げており、仕事を自己実現の手段としてとらえる傾向が強く感じられる。

一方、高校卒業時の就職希望者では「生活のために必要な収入を得ること」を選択する人が6割以上と、比較的高い。

図表 I-9-1 仕事に対して求めること〈男女別、MA〉



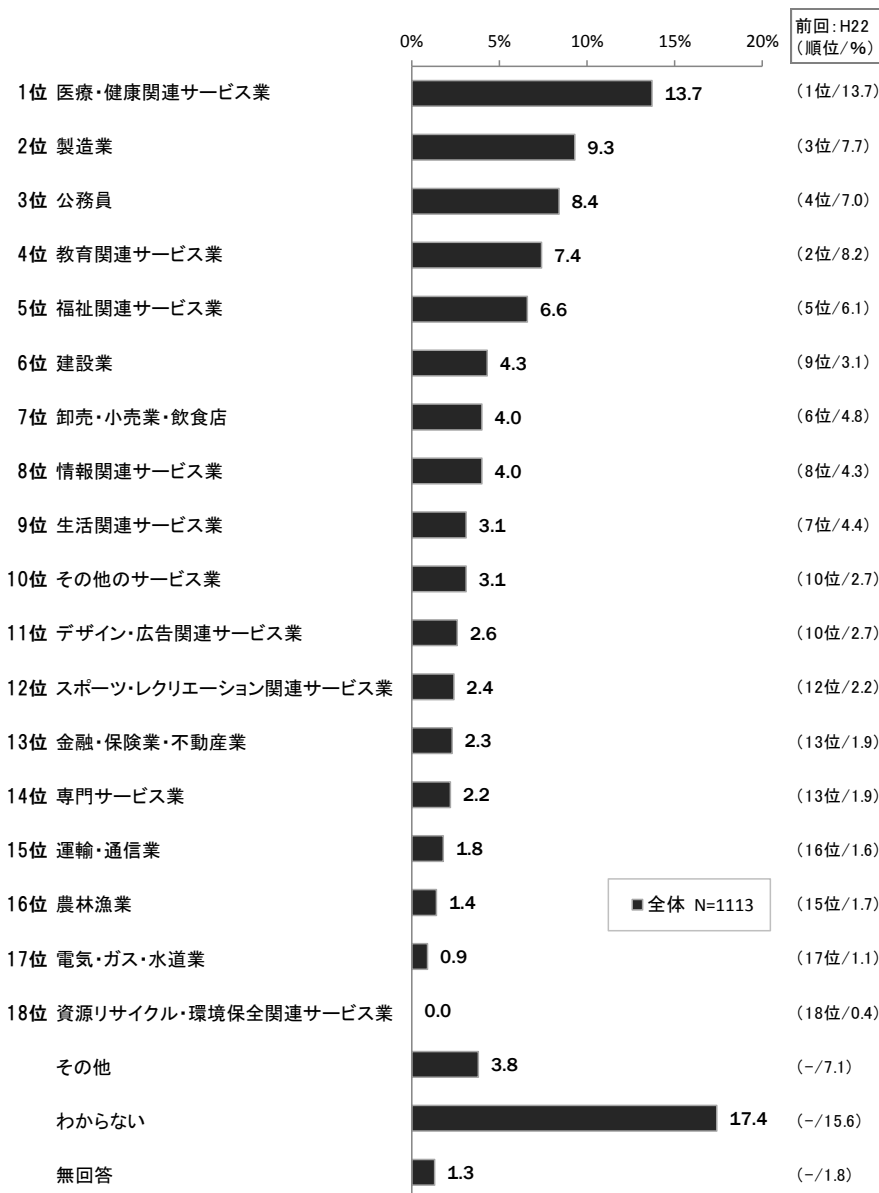
図表 I-9-4 仕事に対して求めること〈希望進路別〉



9-2. 就職希望業種

就職したい具体的な業種については、現時点では「わからない」という回答が最も多かったものの、「医療・健康関連サービス業」「製造業」「公務員」が上位に挙げられている。

図表 I-9-6 就職したい業種（SA）



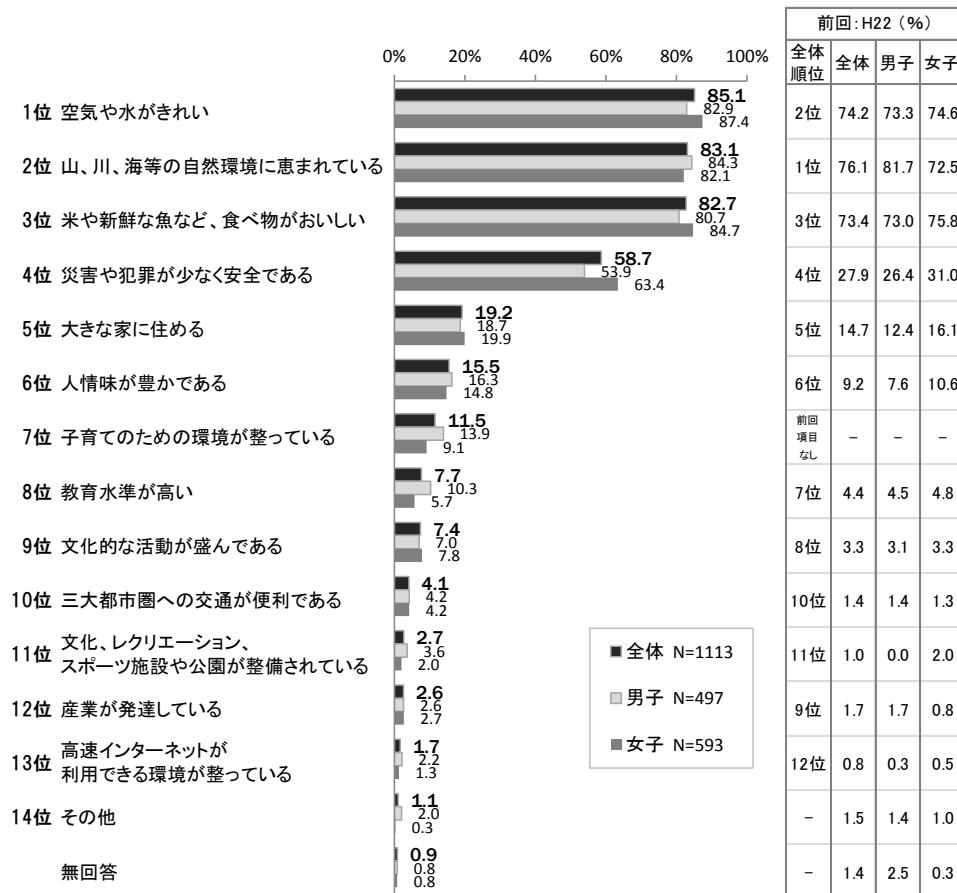
《Ⅱ 富山県の未来に対する意識》

1. 富山県の魅力

「空気や水がきれい」「山、川、海等の自然環境に恵まれている」「米や新鮮な魚など、食べ物おいしい」がそれぞれ8割以上選択されており、富山県の魅力としては「自然」「食べ物」を挙げる人が圧倒的に多い。

続いて、「災害や犯罪が少なく安全である」が6割弱となっている。

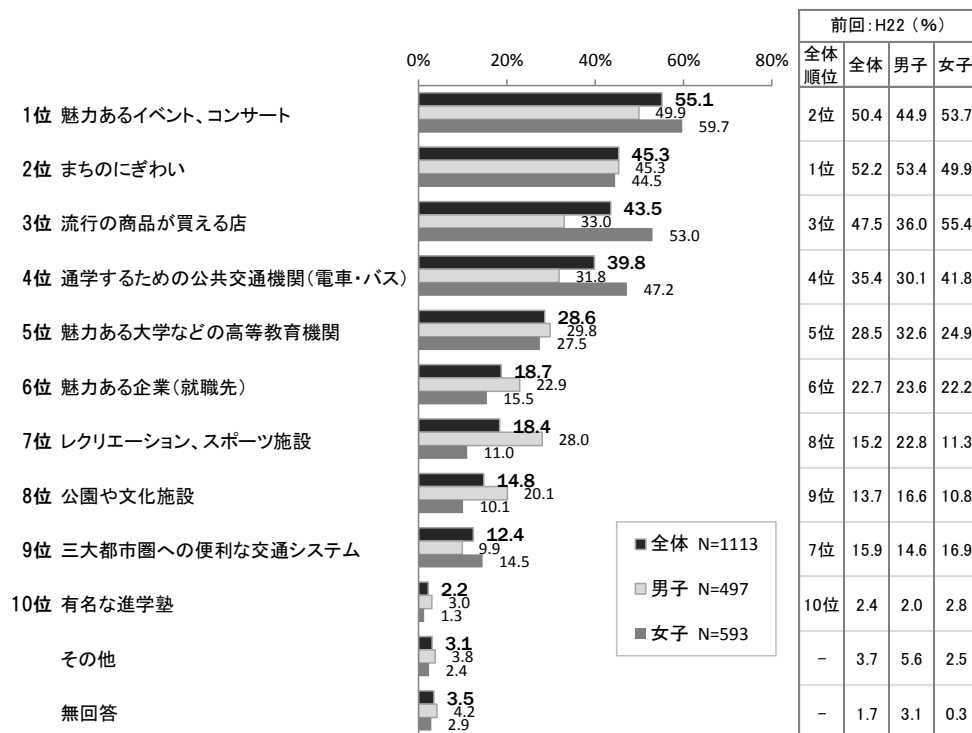
図表Ⅱ－1－1 富山県の魅力〈男女別、MA：3〉



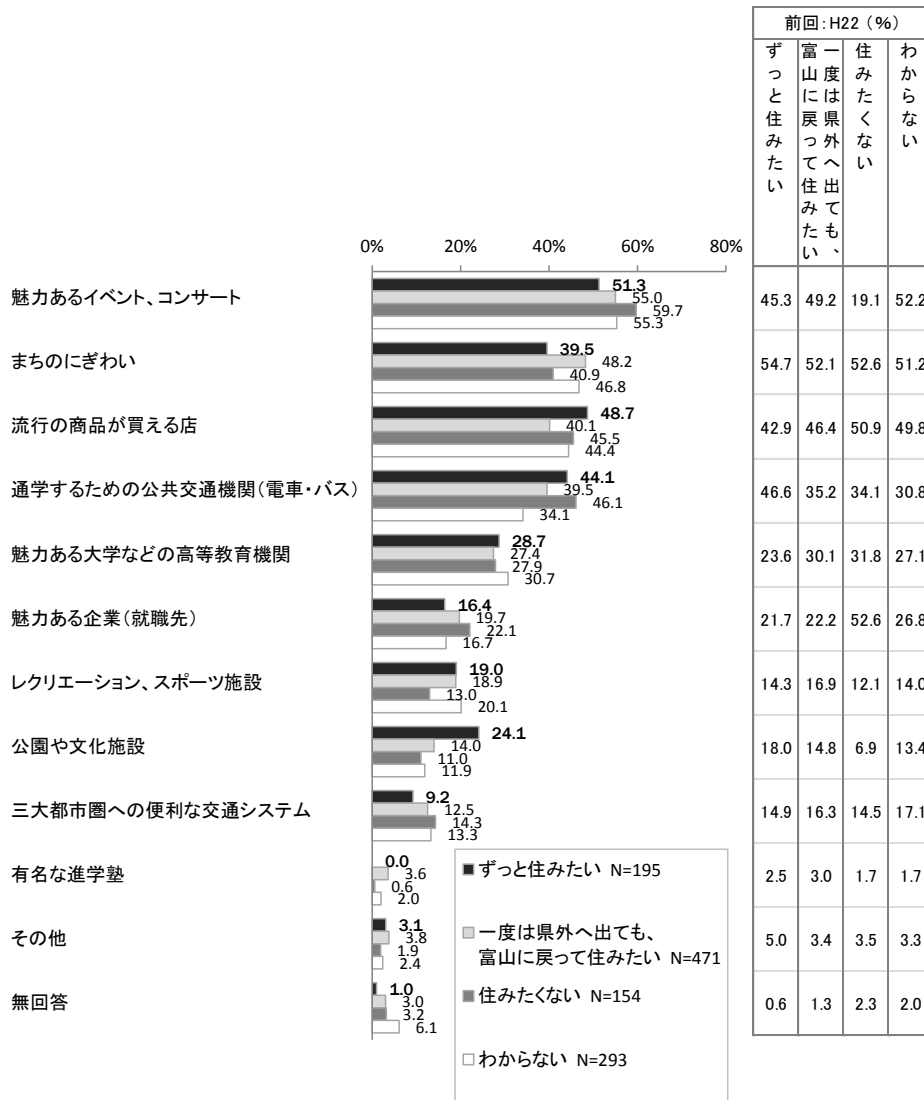
2. 富山県に不足しているもの

不足しているものとしては、「魅力あるイベント、コンサート」が全体の5割以上、「まちなぎわい」「流行の商品が買える店」が4割以上の人から選ばれ、自らの興味や行動欲求を充足させる機会や、都会的な魅力の不足を強く感じている。定住意識別にみると、「住みたくない」と答えた人の4割以上が「通学するための公共交通機関」の不足を挙げている。

図表Ⅱ-2-1 富山県に不足しているもの〈男女別、MA：3〉



図表Ⅱ-2-3 富山県に不足しているもの〈定住意識別〉



3. 現在の東京・富山のイメージ

東京のイメージとしては、「便利」「情報が多い」「活気がある」「危険」「先進的」などが多く挙げられている。富山は「安全」「暮らしやすい」「美しい」「地味」「あたたかい」の順となっている。東京と富山では、別の観点からの魅力があると捉えられている。

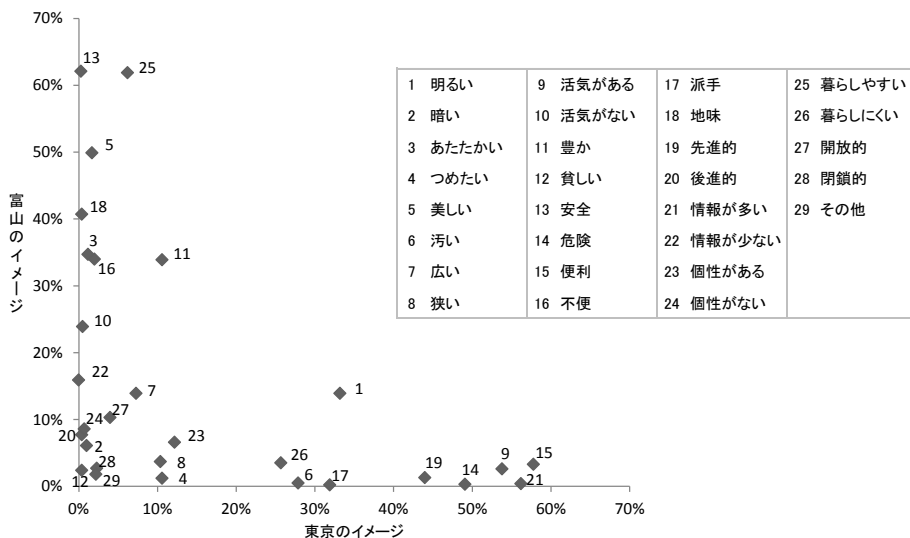
図表Ⅱ-3-1 現在の東京のイメージ〈定住意識別、上位10項目〉

(%)															
順位	全体 N=1113	前回: H22	順位	ずっと住みたい N=195	前回: H22	順位	一度は県外へ出ても、 富山に戻って住みたい N=471	前回: H22	順位	住みたくない N=154	前回: H22	順位	わからない N=293	前回: H22	
1位	便利	57.8	②53.8	1位	危険	57.4	①58.4	1位	便利	60.3	③52.5	1位	便利	56.0	①58.2
2位	情報が多い	56.2	①56.6	2位	情報が多い	51.8	②50.9	2位	情報が多い	56.9	②57.0	2位	情報が多い	54.9	②57.2
3位	活気がある	53.8	④50.4	3位	活気がある	50.3	⑤41.6	3位	活気がある	55.6	④52.5	3位	活気がある	53.2	④47.2
4位	危険	49.1	③53.1	4位	便利	48.2	⑥41.6	4位	危険	49.0	①59.7	3位	先進的	48.5	③47.8
5位	先進的	44.0	⑤40.8	5位	派手	39.0	③44.7	5位	先進的	47.1	⑥39.0	5位	危険	40.3	⑤43.5
6位	明るい	33.2	⑧28.2	6位	明るい	36.4	⑨28.6	6位	明るい	31.8	⑨28.0	6位	明るい	33.1	⑧26.1
7位	派手	31.9	⑥39.2	7位	暮らしにくい	34.9	⑦41.6	7位	派手	30.6	⑤39.8	7位	派手	30.4	⑥38.1
8位	汚い	27.9	⑦34.2	8位	先進的	33.8	⑧35.4	8位	汚い	27.0	⑦37.5	8位	汚い	23.4	⑨23.7
9位	暮らしにくい	25.7	⑨27.4	9位	汚い	30.8	④42.9	9位	暮らしにくい	24.2	⑩30.1	9位	個性がある	20.1	⑨16.2
10位	個性がある	12.2	⑩9.7	10位	つめたい	11.3	⑩19.3	10位	個性がある	13.4	⑩14.4	10位	豊か	14.3	⑩6.4

図表Ⅱ-3-2 富山のイメージ〈定住意識別、上位10項目〉

(%)															
順位	全体 N=1113	前回: H22	順位	ずっと住みたい N=195	前回: H22	順位	一度は県外へ出ても、 富山に戻って住みたい N=471	前回: H22	順位	住みたくない N=154	前回: H22	順位	わからない N=293	前回: H22	
1位	安全	62.1	②50.2	1位	暮らしやすい	71.8	①70.2	1位	暮らしやすい	69.2	①65.5	1位	地味	61.1	②53.5
2位	暮らしやすい	61.9	①57.6	2位	安全	67.7	③51.6	2位	安全	63.5	②51.5	2位	暮らしやすい	58.7	①55.5
3位	美しい	49.9	③49.1	3位	美しい	59.0	②52.2	3位	美しい	51.8	②51.5	3位	安全	48.1	④44.1
4位	地味	40.7	④43.3	4位	あたたかい	48.2	④46.0	4位	あたたかい	38.6	⑤39.6	4位	活気がない	45.7	③48.5
5位	あたたかい	34.7	⑥35.3	5位	豊か	39.5	⑤43.5	5位	地味	38.0	④39.8	5位	美しい	37.5	⑤34.4
6位	不便	34.0	⑤37.8	6位	地味	28.2	⑥36.0	6位	豊か	37.6	⑥36.9	6位	暮らしやすい	33.1	⑥31.4
7位	豊か	33.9	⑦33.2	7位	明るい	23.6	⑦21.1	7位	不便	30.4	⑦36.7	7位	情報が少ない	24.9	⑦23.4
8位	活気がない	23.9	⑧24.1	8位	不便	22.1	⑦25.5	8位	活気がない	21.7	⑧23.3	8位	あたたかい	24.2	⑦30.8
9位	情報が少ない	15.9	⑨22.5	9位	広い	14.4	⑨19.3	9位	広い	14.4	⑩17.6	9位	豊か	16.7	⑨21.1
10位	明るい	13.9	⑩16.2	10位	活気がない	13.8	⑩14.9	10位	明るい	13.4	⑩16.7	10位	暗い	14.0	⑩16.4
10位	広い	13.9	⑩17.1												

図表Ⅱ-3-6 東京のイメージ／富山のイメージ

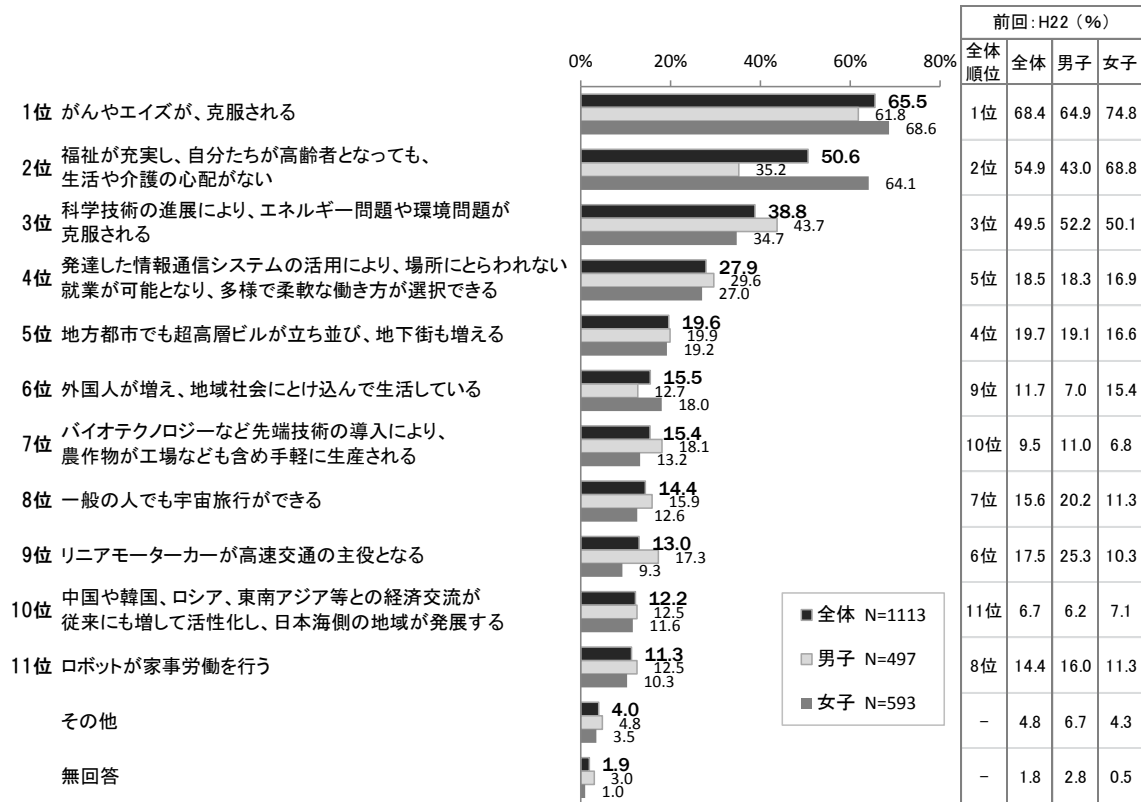


4. 未来の社会に対する期待

全体の6割以上が「がんやエイズの克服」、5割強が「福祉の充実」、4割強が「エネルギー問題や環境問題の克服」を挙げている。

男女別にみると、女子には「福祉」に対する期待感が大きい。

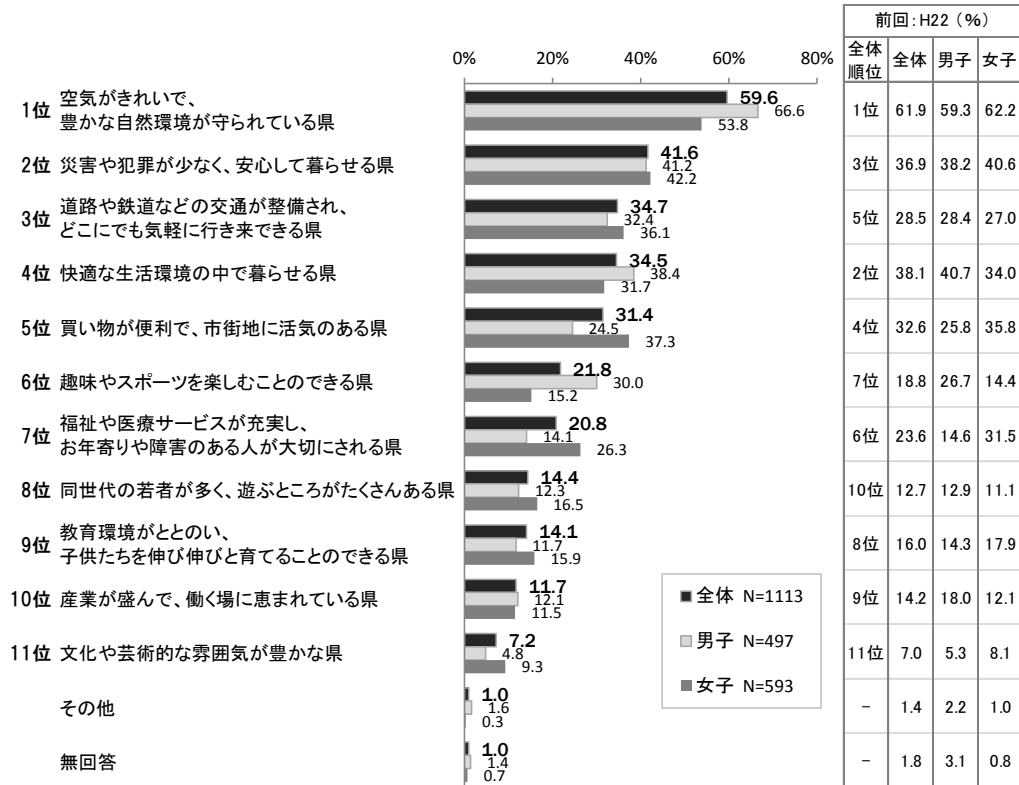
図表Ⅱ-4-1 未来の社会に対する期待〈男女別、MA：3〉



5. 未来の住んでみたい富山

未来の富山に対しては、「空気がきれいで、豊かな自然環境が守られている県」「災害や犯罪が少なく、安心して暮らせる県」「快適な生活環境の中で暮らせる県」など、これまで富山県の魅力としてきた部分をそのまま維持しつつ、なおかつ「道路や鉄道などの交通が整備され、どこにでも気軽に行き来できる県」「買い物が便利で、市街地に活気のある県」でもあることが期待されている。

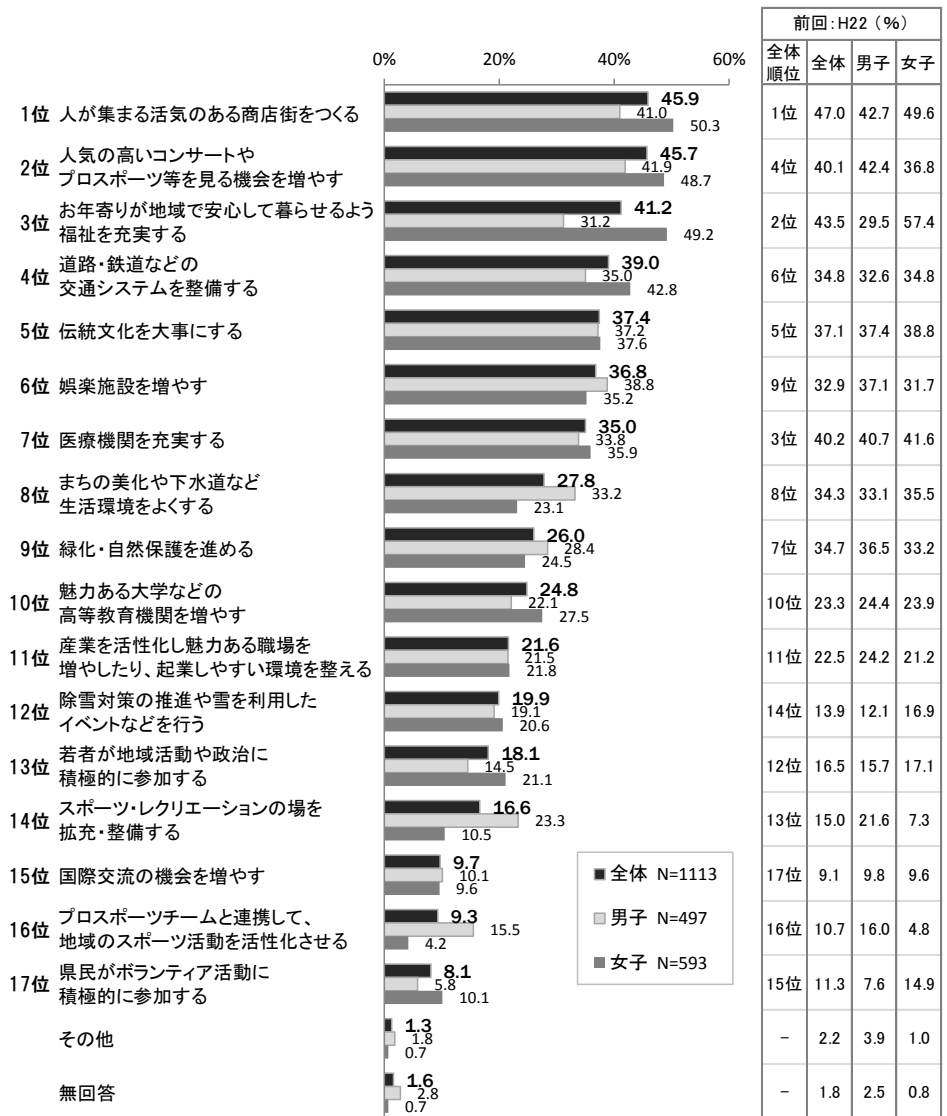
図表Ⅱ-5-1 未来の住んでみたい富山〈男女別、MA：3〉



6. 富山県をよくするための方法

全体としては、活気のある商店街づくりや、コンサート・プロスポーツなどの“楽しさ”を満足させてくれる機会の増加、福祉の充実といった安心して暮らせる環境、交通システムの整備、伝統文化を大切にすることなどが求められている。

図表Ⅱ-6-1 富山県をよくするための方法〈男女別、MA：5〉



7. 未来の富山県に対する期待（自由意見、MAとして集計）

未来の富山県に対しては、従来の豊かな自然環境に代表される“住みよい”富山県を守りつつも、買い物や公共交通機関の便利さといった“都会的”な発展が行われることを期待する意見が多い。

「住みよい」富山県を守る	398
1 快適な生活環境	99
2 豊かな自然環境（水・空気など環境の維持）	203
3 安心・安全・平和な暮らし（防災・防犯、助け合いの精神など）	185
魅力ある都市	236
4 活気ある県（街）	121
5 大型ショッピングセンター、流行ファッションを取り扱う店	67
6 都会的な開発、便利さ	77
「楽しさ」を享受できる県	120
7 娯楽施設などの遊べる場	62
8 有名アーティストのコンサートやイベントなど	50
9 もっと楽しめるまちづくり	17
交通環境の整備	170
10 県内の移動を便利・低料金に	145
11 県外とのアクセスを便利に	36
12 除雪・融雪・道路整備	10
富山県の発展	106
13 産業・経済の発展（働く場の拡充）	33
14 全国・北陸の中心的存在に、さらなる発展	21
15 発展によって富山県の良い部分を消さないこと	35
16 他県に誇れるような個性や独自性を持つこと	28
文化・教育・スポーツ	82
17 伝統文化の保護	17
18 大学など高等教育機関の増設、内容の充実	28
19 教育のあり方	8
20 スポーツ活動の活性化（施設等の拡充、プロスポーツチームの応援・新設など）	27
21 文化・芸術活動の活性化（施設等の充実など）	3
医療・福祉の充実	50
22 医療の発達	10
23 医療・福祉サービス、施設の拡充	40
24 医療費の無料化	2

観光・交流	112
25 富山県の知名度アップ、観光客増加	68
26 他県や国外から人を呼び込む魅力の維持・創出（観光スポット、特産物など）	44
27 国際交流の活性化	14
県政に対する意見	55
28 少子高齢化対策	18
29 市町村格差の解消	12
30 税金を無駄に使わない	4
31 街づくりの提言	9
32 その他意見	16
その他	67
33 今のままで良い	14
34 特に何も期待していない	9
35 その他意見	45